

桜坂高校家庭クラブ

石巻市立桜坂高校で20日、家庭クラブの生徒が「ほやドル」として活動する萌江さんとの交流会を開いた。同クラブは、萌江さんが主催した「ほやっほー祭」(1日開催)でホヤ雑煮を提供した縁があり、生徒9人はホヤを使った料理を作るなどし、交流を深めた。

同クラブは昨年12月から特産であるホヤに着目し、メニュー開発など活用方法を模索している。ホヤがつかなく縁で萌江さんと知り合い、ほやっほー祭では振る舞いのホヤ雑煮に長蛇の列ができ、限定100食は10分程度でなくなつた。

交流会では、同クラブが活動する調理室に萌江さんとホヤ漁師の渥美貴幸さん、同市谷川浜、石巻圏観光推進機構の斎藤雄一郎理事が来訪。大成功で幕



を閉じた祭の話で盛り上がった。

萌江さんは「私が高校生の時、ホヤをPR

ホヤつなぎの縁に感謝 萌江さんと初の交流会

しようと思う同世代がいなかった。なので皆さんがやっていることがとてもうれしい」と喜び、ともに地域の誇るホヤを広く発信していくことを誓った。

調理では、タコ焼きならぬ「ホヤ焼き」に挑戦。ホヤの炊き込みご飯も準備され、完成後はみんなでその味を楽しみ、「ホヤい(うまい)」と口をそろえ

た。
同クラブの木村涼夏会長(3年)は「イベント参加はとてもいい経験になった。新メニュー開発にも弾みがつきそうだ」と話していた。【渡邊裕紀】